

いいんざい

▶座談会に参加していただいたみなさん
 (後列左から大坂将太さん、寺田有輝さん、田口千聖さん、伊藤周二郎さん、前列左から山崎市長、出山議長)



1.1

No. 678
 平成23年
 (2011)

■毎月2回 1日・15日発行
 ■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
 ■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
 ☎0476④5111(代) FAX0476④7242
 ■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
 ■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

- 主な内容**
- ◆平成22年印西市の主な出来事…2
 - ◆千葉ニュータウン中央駅南口と印西牧の原駅北口に有料自転車駐車場…3
 - ◆民生委員・児童委員など委嘱…4

二十歳の節目に 新たな希望を持って

新春の特集として、山崎山洋市長、出山國雄市議会議長と成人式で意見発表を行う田口千聖さん(大森)、伊藤周二郎さん(木刈)、寺田有輝さん(滝野)、大坂将太さん(平賀学園台)を交え、座談会を行いました(この座談会は、平成22年12月12日に行われたものです)。

最初に、成人式を迎える田口さん、伊藤さん、寺田さん、大坂さんへお祝いの言葉を山崎市長、出山議長から

お願ひします。山崎山洋市長(以下、市長)二十歳という大きな節目にみなさんの今の心境は、大人として社会に迎え入れられる喜びと不安が入り混じった状況ではないでしょうか。

大人の仲間入りをし、権利義務、責任については今後社会でさまざまな経験を積み学び、人生において実践することになると思います。それと共に、多くの感動に出会い、夢や希望、目標を実現できる可能性も秘めています。みなさんも、自分の夢や希望、目標を実現するため、一生懸命仕事や勉強に努めてください。成人の日は、みなさんに大人としての自覚、自立を促すとともに20年間の成長を見守ってきたご両親やご家族に感謝する日と考えています。感謝の気持ちを忘れずに、ありがとうという言葉が自然と出る社会人になってほしいと思います。おめでとうございます。

出山國雄議長(以下、議長)みなさんおめでとうございます。わたしも二十歳を迎えたときには、あまり節目というものは感じられなかったよ

うな気もします。

しかし、今思うと1つの節目というときには、きちっと区切りをつけたほうがいいと言えます。また、そういう節目のときに、周囲の人も見る目が変わってきます。二十歳になればなおさらとも言えるでしょう。

成人を迎えたこの機会を、さらに成長ができるチャンスと考え、学業・仕事・人生で研さんを積んでいただければと思います。今後さまざまな分野で、みなさんの活躍を期待しています。

司会 本日参加いただいたいる4人のみなさんにとって、成人式を迎える感想や心境をお聞かせいただきたいと思ひます。二十歳になった、もしくはなる感想、心境でも結構です。

田口千聖さん(以下、田口さん) 大人の仲間入りができる喜びがある反面、一つひとつの自分の行動に責任があることをすごく感じています。なので、焦らずにゆっくりと大人の仲間入りできればと思います。

伊藤周二郎さん(以下、伊藤さん) 年を重ねることに自分の見えてくる範囲や行動の範囲も増え、責任をとらな

ければいけないという立場にも近づいていくにつれて、自分の行動を常に見直さなければいけないと思うようになりました。

また、今まで親や周りの方々に支えられてきたので、これからも感謝という気持ちは忘れないで、成人式を迎えたいと思います。

寺田有輝さん(以下、寺田さん) わたしは今、物づくりで日本一、世界一になりたいと思ひて日々努力していま

す。今まで、人の話をちゃんと聞けなかったことを反省し、今まで支えてくれた人たちのために、物づくり日本一、世界一という高い目標を実現し、その人たちに還元したいと思ひています。

大坂将太さん(以下、大坂さん) わたしは、小学校から高校まで野球をしていて、親に兄弟の中で最も多くの時間などをかけてもらいました。大学生になり、そのありがたみを実感し、親に一番感謝しています。

今は、体育の教員を目指し、親や社会に少しでも多く還元したいと思ひています。(以下2ページへ続く)

市民活動をより活発に



山崎市長(右)から伊藤委員(左)へ答申書を受け取る

印西市市民活動支援センターの在り方について、印西市市民活動推進委員会(木下勇

みそピー唐揚げがグリーンプリント

新市誕生記念事業「いいんざい」ご当地ぐるめ「選手権」

応募総数73品の中から、各

ました。

選考会を経て、みそピー唐揚げが見事グランプリに輝きました。

今後はみそピー唐揚げを印西のご当地グルメとして普及していきますので、ご協

会場に足を運んでいただいたみなさん、ご応募いただいたみなさん、そ

西のご当地グルメとして普及していきますので、ご協力をお願いします。みそピー唐揚げ、ご当地ぐるめ、選手権実行委員会(印西市印西商工会内・



「ご当地ぐるめ」選手権」を応援していただいたすべてのみなさん、本当にありがとうございます。ホームページ：<http://www.inzai-b1.com>。☎②750・ホ

新井光氏(木下東)が全日本山岳写真展 一般公募の部で協会賞



▲見事「協会賞」を受賞した作品「暮れる国境」



「自分だけの山を撮り続けたい」…そう語ってくれたのは、木下東在住の新井光氏(写真左)。二十代のころから山に親しみ、いつしかその手にカメラを持つようになった。アマチュアには難関の「全日本山岳写真展」へ何度か応募したもの及びす。今年は見事、初の受賞となりました。「素直にうれしい」と笑う新井氏。今後も美しい日本の山々の姿を追うそうです。

窓口および中間支援、人材育成支援など、ソフト面の機能を充実させることを提言。

市では、この答申を踏まえ、市民活動がより活発になるよう、今後の支援センターの整備や運営に取り組む考えです。答申書の詳しい内容は、市

ホームページをご覧ください。市民活動推進課市民活動支援班(☎内線344)。